

# USMLE step1 合格体験記

高得点のための  
マイノリティ・リポート  
甲斐 日向太  
京都大学医学部2017卒業予定  
2/17/2017

# agenda

- 経緯
- 計画
- 目標点
- 必要時間
- 教材
- Step1以外の勉強
- 費用

# 経緯

- 2回生の終わりに6回生から知る
- 3回生の終わり病理の各論のときに初めて参考書を買ってみる
- 4回生のCBT終わりに10人ほどで勉強会で500問ほど解く。
- 5回生のポリクリと並行して2000問のオンラインx3=6000問ほど解く。
- 6回生の間は復習+マッチング勉強+step1用の模試で費やされる。
- 6回の12月の終わりに受ける。

# 目標点

- とりあえず医学英語を身につけたい=>220?
- 将来内科レジデンシーでいくかも=>230-
- 将来難しい科や良いプログラムのレジデンシーで働きたい=>240-250-260-
- 本当にギリギリでもいいから受かりたい。=>200
- マイナー（外）科>その他の外科>一般外科>内科>小児科>総合医
- 必ずしも忙しさと比例しない

# 必要時間 = > 個人差

- 生物選択の受験科？
- 1-3回生の基礎をしっかりと理解して勉強していたか？
- 4-5の臨床知識経験
- 英語の処理速度・理解度
- ねばりづよさ
- 記憶力
- 周りの同期先輩後輩（京都大学は恵まれている）
- **情報収集力**
- 留学経験？

# 必要時間

- すべてに自信があるなら、3ヶ月で、230くらいまではもっていけるとおもいます。
- 私の場合揃ってるものがすくなかったので、2年越しの計画になりました。



# その他のサブウェポン

- Pathoma
- ゴルジャンのrapid review pathology
- ゴルジャンのレクチャー20H
- 行動科学BRS
- Conrad Fischerの倫理100題
- Anki
- とにかくたくさんの本を買いました。。
- さまざまな英語のブログやチャットが役に立つ。

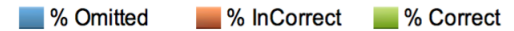


# オンライン問題集

- USMLE world >>QMAX(rx) >kaplan Qbank
- それぞれ2000問ほど。
- 高得点狙いなら最低2つはこなし。UWは完璧に！！！！
- 私は結果的にUWは三回リセットしました。
- (間違った問題だけときなおすとかを除いても)

Hinata Kai (627934)

Overall Correct: 65%  
Percentile: 68th

 % Omitted    % InCorrect    % Correct



**Question List:**














Omitted Questions: 2(0%)  
InCorrect Questions: 791(35%)  
Correct Questions: 1481(65%)

**Answer Changes:**

Correct to Incorrect: 144  
Incorrect to Correct: 259  
Incorrect to Incorrect: 230

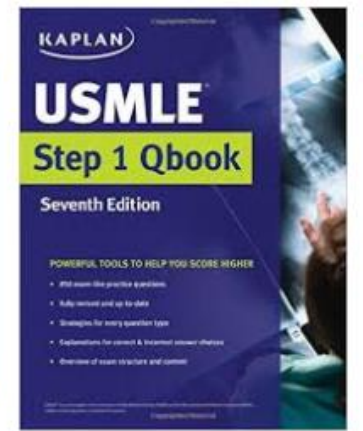
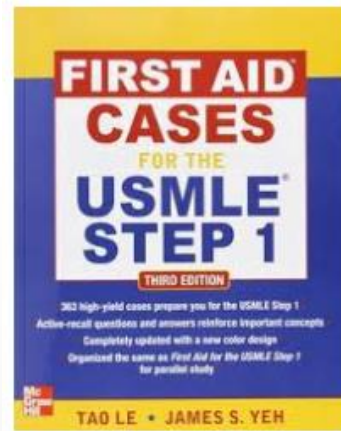
**Percentile** : The  $p$ th percentile is a scale value for a data series equal to the  $p/100$  quantile. Thus, the 1st percentile cuts off lowest 1% of data. The 98th percentile cuts off lowest 98% of data. In the context of your score, a  $p$ th percentile means that  $p\%$  of people have scored less than you. The percentiles shown here are in no way related to the actual exam scores. It only indicates your relative performance when compared with other QBank users.

**Performance in Main Divisions**

		Correct	Incorrect	Omitted	%Correct	Percentile
Anatomy		85	66	1	56%	47th
Behavioral science		69	39	0	64%	61st
Biochemistry		107	73	0	59%	52nd
Biostatistics		44	23	0	66%	64th
Embryology		35	10	0	78%	83rd
Genetics		55	24	0	70%	71st
Histology		18	9	0	67%	67th
Immunology		66	28	0	70%	71st
Microbiology		143	63	1	69%	70th
Pathology		407	170	0	71%	73rd
Pathophysiology		117	79	0	60%	53rd
Pharmacology		242	134	0	64%	61st
Physiology		93	73	0	56%	47th

# 紙の問題集

- オンラインには劣る。情報のアプデという意味で。Q&A 1000問、Qbook 1000問といったところか？
- みんなで勉強した方が記憶にのこるというメリット。私の場合はUSMLEを受ける予定の友達に講義をひたすら4H/dayを1MOくらいしてから本番に挑んだ。



# その他の勉強

- Step1 とstep2は実際かなり overlapする。
- 国試とは出題形式がかなり違うので点数には直結しにくいが無駄ではない。ただ産科、公衆衛生等で必ず国試特有の対策が要求される。違いが一番強い。内科だと消化器内科などなど。
- マッチングの内容も無駄ではない。がやはりFAを優先したほうが伸びるが、FAだけだと忘れていく、応用しにくい。

# 費用

- 試験代=13万
- 問題集等=5万
- 時間が何より大きい（この時間にバイトしていれば一体何万円。。。）
- しかし、知識は何者にも代えがたいのでは？

# FAQ

- どの問題集からしたらいいですか？
- アメリカってそんないいところですか？
- 最も効率のいいやり方は？
- なぜ高得点がとれたか？
- どのくらい役に立つのか？

# まとめ

- 高得点を狙うなら仲間・時間・心の支え・自分なりのやり方を見つける。
- 意外と突拍子もない問題がでてくるのでUW+FAさえやれば高得点という図式はなりたたなくなりつつある。
- 本番前はせめて1ヶ月何も無いときを作る。学生なら長期休暇。医師なら、海軍病院等々、（偉そうにすいません）
- 外国人として、日本のトップとしてのやる気が大事。
- テストテイキングスキル+知識+思考法+精神力。

# ご清聴ありがとうございました。

- 質問等いくらでもください。
- [Kai.hinata9.27@gmail.com](mailto:Kai.hinata9.27@gmail.com)
- 医学図書館の皆様、武田教授、その他多くの皆様ご協力  
大変感謝致します。